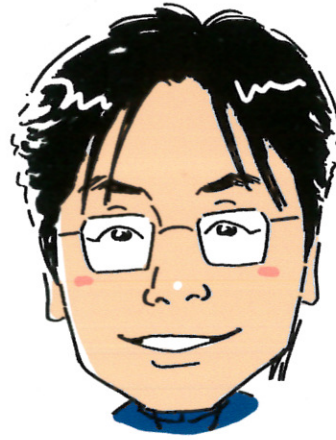




\* F.S.C \*  
卒業おめでとう!!



克己楽蹴 「こまらくしゅう」

器用でタイプというよりも黙々と仕事に  
取り組む人の印象が、頑固な声に  
出ているからとせよ。これも亮輔選手の  
個性に因っている。「アスミスの要」  
この年、4-1-1-2でプレーする選手に存在した

克己という自己に打ち勝つ強さ...も持った  
この強さの中で“蹴”というサッカーを  
楽しむ精神が宿っている  
自分の力を知る！  
自分の強さを知り仲間を助けることも大切だから。  
仲間を想う気持ちがF.S.C.から学んだ君だから。100日  
この精神を後輩に伝える為。4-1-1-2に戻ってきた君は  
監督の要あり 君に賭す言葉だよ。